

森田修平監督の『九十九(つくも)』のライバル作品
第86回アカデミー賞短編アニメーション賞ノミネート
『野生の少年』がdビデオに登場

米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA)」の企画・運営ほか、ショートフィルムの総合ブランド「ShortShorts」を手がける株式会社パシフィックボイス(代表取締役社長 別所哲也)は、エイベックス通信放送株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:千葉龍平)が運営し、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモが提供するスマートフォン向けサービス『dビデオ powered by BeeTV』(以下、dビデオ)にて、世界からの選りすぐりのショートフィルムを毎月50作品配信中です。(毎月1日と15日に25作品づつ、現在425作品を配信中)

2月1日からの配信作品では、森田修平監督の『九十九(つくも)』がノミネートされたことでも話題となった第86回アカデミー賞短編アニメーション部門にノミネートされている作品『野生の少年』(Feral)を配信。アカデミー賞の授賞式は、カルフォルニア州ハリウッドのドルビー・シアターにおいて、現地時間3月2日(日本時間3日月曜日午前)に行われます。

■2月1日配信作品より



『野生の少年』(Feral)

監督: Daniel Sousa / アメリカ / アニメーション / 2012 / 12:26

野生で育った少年に出会った一人の猟師。彼は少年を文明社会に連れて帰るが、少年はなじむことができない。

【上映歴】

アヌシー国際アニメーションフェスティバル2013 短編コンペティション部門出品
ヤング審査員賞、国際批評家連盟賞特別賞 フェスティバル・コネクション賞受賞
オタワ国際アニメーションフェスティバル2013 インターナショナル・ショーケース部門出品

■ShortShortsについて

米国アカデミー賞公認、アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」や横浜みなとみらいで展開するショートフィルム専門のブティックシアター、「ブリリア ショートショート シアター」の他、国内外へ向けたショートフィルムの販売、スマートフォン向けアプリケーションなどを展開する、世界をつなぐショートフィルムの総合ブランドです。

■「dビデオ powered by BeeTV」とは(<http://video.dmkt-sp.jp/>)

国内最大級の会員数を誇る、ドコモの定額制動画配信サービス。
国内外の映画、ドラマ、アニメ、音楽、BeeTVオリジナル番組など約18,000タイトル(約85,000コンテンツ)以上が定額525円/月(税込)ですべて見放題。
ドコモの回線契約がある「iPhone」でも視聴が可能になりました。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社パシフィックボイス 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-12-8 SSUビル4F
担当: 高橋、川村 TEL: 03-5474-8201/FAX: 03-5474-8202 e-mail : press@shortshorts.org